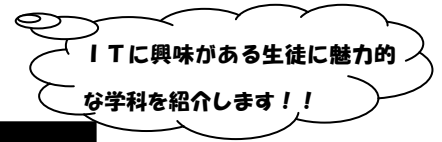


～将来的に活躍できる情報技術者を目指そう～



目指す人材

掛工情報技術科では

専門知識と技術を身につけて
理工・情報系列の進学を目指す学習集団

将来的な情報技術者を想定し、
専門の基礎を学び
進学を目指します

情報技術者の活躍

スマホアプリやコンピュータシステムなどは情報技術を身につけたプロであるプログラマー、エンジニアが開発にかかわっています。また、ものづくり現場の自動化にも情報技術は欠かせません。より快適、より安全、より便利な世界の創出に情報技術は役だっています。

進学することでチャンスは広がる

情報技術者に限らず、実にいろいろな分野で情報技術は必要です。大学に進学することでより多くの情報の専門的な仕事に就くチャンスが広がります。

情報技術科では、大学に進学し、より高度な教育を受けて、将来的に立派な情報技術者になることを想定しています。専門の基礎を高校3年間で身につけて、上級学校で応用を發揮し、将来的に有望な人材の輩出を目指します。若いうちに身に付けた知識や技術は、将来きっと役に立ちます。

想定する職業

想定する職業は？

- ▶ プログラマー
- ▶ ソフトウェア開発
- ▶ メカ、ロボット
- ▶ 工業デザイナー
- ▶ 健康福祉医療
- ▶ 情報通信
- ▶ 情報ビジネス
- ▶ 研究者、開発者

情報に関する専門職に就く想定

進学してチャンスを

学習内容の紹介

どんな勉強をするの？座学

情報を身につける3本柱の学習
「ソフトウェア」「ハードウェア」「電気電子理論」

単位	ソフト	ハード	理論	選択
5				デザイン技術 3
4	プログラミン グ技術 4	ハード ウェア技 術 3	電子回路 2	
3			電気基礎 2	通信技術 2
2				
1	情報技術基礎 2			

数字は単位数 相当の時間数

専門科目4割 実技は少人数

各学年で3～6科目の工業の専門科目を学びます。全員が情報、電気の基礎科目を1年生で学び、2、3年生は、プログラミングの技術を高め、コンピュータの回路について学びます。また、実技を伴う工業技術基礎、実習の授業は週1回3時間連続の授業。10人程度の班で授業を行います。

課題研究では研究活動を進める

課題研究という授業は3年生必修、1人1テーマ研究活動を行います。高大連携事業では静岡理工科大学で指導を受ける生徒もいます。全員の研究発表と論文集を発行して、研究成果を共有するのが情報技術科の伝統です。

入試対応

入試対応は？

専門高校推薦、AO入試

普通科目 ⇨ 基礎学力+受験科目の強化

専門科目 ⇨ 工学、情報学の基盤

工業高校、情報技術科だからこそ身につけられる力

↓

入試の自己アピール、小論文、面接

工業高校の強みを生かした入試に挑む

国公立大学へは専門高校生対象の推薦、私立大学ではAO入試、本校への指定校推薦枠を利用して多くの先輩が進学した実績があります。工業高校ならではの専門科目で身につけて深めた知識や体験が、面接や小論文、自己アピール時の評価材料となります。

進学 77.1%(3年間) 国公立大4人合格 (H28)